

平成25年1月18日

踏切と～まれ！

『厳寒季の踏切事故防止キャンペーン』を行います！

JR北海道では、1月21日から1月30日まで、凍結路面でのスリップ等による踏切事故の防止を図り、安全・安定輸送を確保するため、「厳寒季の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

踏切事故は、昨年度JR北海道では13件発生しており、そのうち6件が12月から3月の冬期間に発生しています。また平成22年1月29日に函館線深川～妹背牛間の深川6号線踏切で発生したダンプトラックと特急列車が衝撃した事故では、42名のお客様が負傷されております。このように踏切事故は一度発生すると列車運休などの大きな輸送障害となるばかりでなく、ひいては悲惨な死傷事故にもつながります。

これから本格的な厳寒季を迎えるにあたり、道路はますます滑りやすい危険な状態になることが想定されます。そこで「厳寒季の踏切事故防止キャンペーン」では、社員による踏切・駅頭での啓発活動などを通して「踏切手前での確実な一旦停止」「早めのブレーキとスピードダウン」など、踏切での安全通行をドライバーに呼びかけるとともに、道路管理者に対して踏切前後の早め除雪と踏切手前でのスリップ防止対策の強化を要請していきます。



【啓発活動風景】

■実施期間

平成25年1月21日（月）から1月30日（水）までの10日間

■実施内容

- ・ テレビ、ラジオCMによる踏切事故防止の呼びかけ
- ・ 踏切、駅頭等でのパンフレット、ポケットティッシュ配布による啓発活動
- ・ 主要駅、列車内での放送案内による協力要請
- ・ 特急列車の客室内情報表示装置による協力要請
- ・ 関係機関・企業及び各団体等への啓発依頼

<本年度に発生した踏切事故>

本年度の踏切事故は3件（1月17日現在）発生しています。

- ・ 7月26日、函館線 滝川～江部乙駅間の江部乙11丁目踏切で、踏切内に止まっていた乗用車に列車が衝撃。
- ・ 10月20日、根室線 釧路構内の木工場踏切で、先詰まりで踏切内に止まっていた乗用車に列車が衝撃
- ・ 11月27日、函館線 幌向～上幌向駅間の東6号線踏切で、列車通過中に踏切に進入した乗用車が列車の側面に衝撃。

《別紙》踏切事故防止の啓発活動

踏切事故防止の啓発活動

各地区において踏切事故防止の啓発活動を行います。啓発に際しては、ノボリを掲出し各地区のJR社員が踏切事故防止キャンペーン用ポケットティッシュやリーフレットを配布し、JRご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼びかけていきます。

また、一部の踏切における啓発活動につきましては北海道運輸局をはじめ、各協会等の方々にも参加いただき啓発を行う予定となっております。

踏切等啓発予定箇所一覧

本社直轄	1月21日(月) 函館線	美唄駅構内 岩見沢～峰延	旭通り踏切 旧国道踏切	9:30～ 10:50～	
	1月22日(火) 千歳線 函館線	長都駅構内 小樽駅前 小樽築港駅前	東6線踏切	10:00～ 10:30～ 16:30～	
	1月23日(水) 函館線	発寒～発寒中央 発寒～発寒中央 札幌駅西コンコース	鉄工中央踏切 発寒小学校踏切	10:00～ 11:00～ 14:00～	
	1月24日(木) 札沼線	篠路駅構内	札幌篠路線踏切	10:00～	
	1月25日(金) 室蘭線 函館線 室蘭線	洞爺駅構内 幌別駅構内 江別駅構内 苗穂駅構内 錦岡～系井	虻田ピハオフ踏切 幌別学校道路踏切 広島街道踏切 東9丁目踏切 新通り踏切	11:00～ 11:00～ 11:00～ 13:30～ 14:00～	
釧路支社	1月21日(月) 根室線	帯広駅北側・東側コンコース 釧路駅地下道入り口前	10:30～ 10:45～	上記ほか根室線8踏切、根室線(花咲線)2踏切、釧網線3踏切で啓発予定	
旭川支社	1月22日(火) 石北線 宗谷線	西北見～北見 北旭川～永山	西7号線踏切 永山町7丁目踏切	9:30～ 10:30～	上記ほか函館線2箇所、宗谷線8踏切、石北線2踏切で啓発予定
函館支社	1月22日(火) 函館線	函館～五稜郭	第二亀田道路踏切	13:30～	

※ なお、当日の天候や移動時間等により、予定を変更する場合があります。

※ 上記のほか各現業機関においても管内各踏切で啓発活動を実施します。